

お弁当について（年中・年長）

下記の要領でお弁当を開始いたします。お弁当は、友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食べることで、生活習慣を身につけたり、偏食を解消したりすることになります。栄養のバランスを考えた愛情ある手作りのものを心がけ、楽しいお弁当になるようにご協力くださいますようお願いいたします。

- 1 ねらい
 - ・友達と協力して準備や片付けをし、一緒に食べる楽しさを味わう。
 - ・食事の正しい習慣を身につける。
 - ・食べ物や栄養・健康に関心をもつ。

- 2 お弁当のある日 原則として 月・火・水・木・金曜日の毎日
学期始めと学期終わりは、お弁当がありません

- 3 用意するもの
 - (1) お弁当箱・お弁当袋
 - ・お弁当箱は、お子さんが自分で使いやすく、完食できる量がいけるものにしてください。
 - ・お弁当袋にお弁当箱を入れます。（年長組は、固結びができるようになったらナフキンで包むようにしていきます）
 - (2) はし
 - ・はし箱に入れてください。まだ、上手に使えない場合や、お弁当の内容によっては、お子さんが食べやすいように、スプーンやフォークを入れても結構です。（はし・スプーン・フォークの3本セットの場合は、使うもののみをもってくるようにしてください。）
 - ・次第に、はしを使って食べるようにしていきます。
 - (3) コップ
 - ・お弁当の時に、麦茶を出します。それ以外にも、うがいや水を飲む時に使用します。プラスチック製のもので、持ち手のあるものにしてください。
 - (4) ランチマット
 - ・食事の時、お弁当箱の下に敷きます。
 - (5) おしぼり（ビニールの袋などに入れる）

- 4 お願い
 - (1) 上記の持ち物については、はっきり記名し、カバンに入れてきてください。
 - (2) 残さない習慣をつけるため量を加減し、栄養が偏らないようにご配慮ください。
 - (3) デザートを入れる場合は、食後の一口程度にし、お弁当と一緒に入れてください。
 - (4) 季節により（梅雨時など）、食中毒に十分配慮してください。